

今月の人

人材バンクより南国市の生涯学習に深く寄与して下さる方を紹介していきます。
今回は、門田綾子さんです。



門田 綾子さん(35歳)
芸術文化

幼い頃から音楽に興味を持ち、3歳からピアノとモダンバレエを、12歳からは琴を習い始める。昭和42年9月、京都で行われた「全国琴曲コンクール」で、地方においては初めての入賞を果たし、現在は、琴・三絃・十七絃の師範として、指導者の道を歩み、師範歴27年目。「菊壇綾子」の称号を持ち、門下生30人がいます。

今年9月17日には、県立美術館ホールで門田さん結成のアンサンブルグループ「しーずん」が県下で初の「琴・十七絃・フルート・ピアノ」のコンサートを開きます。

南国市文化推進協議会の副会長、南国市生涯学習推進委員を歴任。また、南国市に文化ホールの建設を願い、昨年5月「文化の森を育てる会」を発足させ、会長として幅広く活動中です。

短歌

惟の花殊更白く輝けり

五月晴れ間の阿波大龍寺

大垣 眞 光則

遠い来て三時よりうたう路は

静けき里の眠りを覚ます

け 枝 阿林 きよ

わが髪も落ちゆかんが大津野に

光散らしつつ吹く青雲風

岡 豊 武植 信子

外国の燦爛たての銀の色

点す燈りは亡夫への土産

前 浜 沢田千恵子

あよりにも病気の多き己が身を

笑えど何故か落し涙よ

田 村 北村三代子

今は只昔の事のしのばれて

ものみな恋し夕ぐれのそら

後 免 田所 芳恵



俳句

青嵐大海原の高さかな

兵次田 勇利 保

やまぶきの明るさにある始発駅

大垣 山本 和子

奄美もう梅雨入りときき今日の雨

上野田 門田 郁子

初鯉はめつつ樹く店主かな

楡 生 中島 淑

蝶々をはじく茶畑のみどりかな

前 浜 竹村 福女

涙ぎすすしーツを高く風薫る

下末松 松浦智恵子

もら豆の大きなさやを車に買ふ

大 垣 小松 千都

一二文又一二夫妻一柳堂

藤 原 橋本きよ女

桐の花雲霧日誌に太く書く

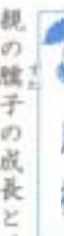
福 船 和田ひでみ

竹林を深くぐりして蝶となる

堀の内 北岡 高子

郵便箱ばつんとありてすみれ草

金 池 西本かよ子



川柳

親の親子の成長と反比例

植 野 安藤 美紀

庭に育つトマトや茄子が向を背つ

緑ヶ丘 加美 寿恵

相撲とるじいの相手は枝一本

下野田 国沢 観

市の統計

面積	125.11km ²
人口	48,113人 (+50)
男	23,053人 (+7)
女	25,060人 (+43)
世帯数	17,896世帯 (+30)
()内は前月比	
《平成6年5月31日現在》	

火災・救急

《火災》		《救急》	
発生件数	3件	出動回数	106回
建物	2件	急病	45回
山林	0件	交通事故	23回
その他	1件	一般事故	15回
被害額	2074万円	その他	23回
《平成6年5月分》			

まほろば

今年も祭りのシーズンがやってきた、まほろば祭りも六回目、実行委員の若者達は連日準備に忙しい。企画から寄付を集め、当日の運営から後片付けまで、それらを一丸となつて生き生きとやつてしまふ巖屋陣青年連のチームワークがみごとで感動的でさえある。恒例となつた傷育園児、幼稚園児のちようちんづくりも始まった。出演する踊り子隊や文藝打ちも熱が入っている。ファイナレを飾るメインの出しものは何か？花火も楽しみだ。市民自らが企画し、実践するまつりの「形式」も三年目、定着するかどうかの試金石となる。ラジオ番組も特番で実況中継が入るとのこと。この機会に大いに南国市の宣伝をしてほしい。開催日の八月六日(土)ころはちようど稲刈り入れ期と重なり「会場へはちよつ」という向きも腰に小型ラジオなどをつけて楽しんでほしいと思う。若者がいて、子供達がいて、笑い声がいつばいの夏、今年のテーマは「時のかたりべの中へ」。また一つ、南国市の歴史が綴られていく。(和)

広報は、地区連絡員さんたちのご協力で皆さんの家庭にお届けしています。